

## 平成28年9月定例教育委員会会議結果報告及び会議録（要点筆記）

日時：平成28年9月26日（月）13：30～15：00

場所：古賀市役所 第2庁舎 402会議室

出席委員：長谷川教育長 大神委員 石橋委員 小山委員 松本委員 米倉委員

欠席委員：なし

事務局：清水教育部長 簗原教育総務課長 木部学校教育課長兼主幹指導主事 力丸生涯学習推進課長 桐原青少年育成課長 星野文化課長 池見学校給食センター所長 大住指導主事 教育総務課庶務係（松尾、民谷）

傍聴者：0名

付議事項：

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 諸報告
  - (1) 教育長報告
  - (2) 教育委員情報交流
  - (3) 教育委員会報告
    - ・市議会第3回定例会について
4. 議案

番号	件名	議決年月日	議決結果
第48号議案	古賀市教育委員会交際費の支出基準及び公表に関する要綱の制定について	H28.9.26	原案可決
第49号議案	古賀市立学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について	H28.9.26	原案可決
第50号議案	古賀市生涯学習センター定期利用団体登録要綱の一部を改正する告示の制定について	H28.9.26	原案可決

5. 協議事項 なし
6. その他事項
  - (1) 各課（所属）等報告
  - (2) その他
7. 閉会

会議内容：以下のとおり

1. 開会  
13時30分、議長が開会を宣言。
2. 教育長あいさつ  
教育長 大神委員にとっては、本日が最後の教育委員会となる。
3. 諸報告

### (1) 教育長報告

(行事等)

- ・ 9月1日、福岡教育事務所にて、古賀北中学校教諭の飲酒運転による事案の懲戒免職処分が出た。私と学校教育課長で同席した。新聞等で報道されている。今後二度と古賀市からこのような事案が起こらないようにと事務所に申し上げた。
- ・ 9月17日、福岡Iブロック文化講演会が開催され、船原古墳の講演を福岡大学桃崎先生にいただいた。学術的にすばらしいもので、古賀の宝であると同時に日本の宝であるということ。今後、歴史資料館を使っての展示や講演会を予定している。

### (2) 教育委員情報交流

教育長 今回は議題を設けていません。何かあればお願いしたい。

石橋委員 今月、小野小の祖父母参観に行った。孫の席の隣に座り、一緒に活動をし、子どもたちが発表をする。昨年は給食の数が足りなく全員ではなかったが、今年は全員給食を一緒に食べた。給食に関しては数のこともあるし難しいかもしれないが、祖父母参観をすることは地域の学校に対する理解度が深まると思う。他校でもできるのであれば、地域と学校のつながりになると思う。

### (3) 教育委員会報告

教育部長 市議会第3回定例会について報告。第55号議案学校施設の管理業務遂行上の過失に対する損害賠償については全員賛成で承認いただいた。第72・73号議案教育委員の任命については、大神委員と松本委員の任期満了に伴う案件で、松本委員の再任と大賀里香氏の新任について、全員賛成で、議会の同意を得ている。第64号議案平成27年度一般会計決算の認定については、16日に教育予算の決算特別委員会で質疑を受け、27日の議会最終日の認定予定。

一般質問については、教育部関連で5人の議員から質問が出された。

姉川議員から文化芸術振興関係で、文化芸術振興計画、人材育成事業の進捗状況、文化協会についての認識について、生涯学習センターオープンに関して利用状況、アンケートの活用、予約システムの整備、利用料減免団体の審査についての質問があった。文化芸術振興計画は策定後3年目であるが、文化芸術審議会において進捗管理を行っている。人材育成としてはレッツトライプロジェクトを実施している。観光や産業振興など他分野とのコーディネートが行える人材の育成を行っていききたい。文化協会との協力関係も今後不可欠と考えている。センターオープン後の8月の貸館率は29%。今後も利用しやすい運営を行っていききたい。高齢者の居場所づくりとしては生涯学習センターを含めそれ以外の施設も含めて考えていききたい。利用料減免団体の審査については、今回初回であったため、理解不足を招いたことや決定通知書の記載内容など細かな内容について配慮に欠けるところがあるという指摘があった。これについては次の申請が行われる際に対応したい。

田中議員からの質問、子どもの貧困対策に関して、就学援助、学習支援の充実について。就学援助金は6月に申請を受付、最初の支給が8月。そのうち、1年生に対する入学準備金だけでも支給時期を早められないかと担当課で協議していた。学校など関係機

関の意見を聞いた上で調整し、できるだけ早期に実施したいと回答。実施に当たっては規程の改正が必要となる。実現すると、入学にあたり一時期に集中する保護者の負担軽減になるのではないかと考えている。

学習支援の充実については、現在千鳥児童センターで学習コーナーを設けて自学自習を行っている。6月からは学習支援アシスタントを雇用している。ただ、アシスタントは塾講師のようなものではなく、身近にいるよき兄や姉のような存在として、勉強の仕方や将来の目標等を語るメンターのようなもの。現在試行的に行っているもので、効果を検証し将来の拡充等を検討していくもの。また、来年度開設を予定している、ししぶ児童センターにおいては独立した学習室を設ける予定。自学自習をする中でちょっとした質問に対しては職員が答えていきたいが、宿題をする環境やそれ以前にも子どもの居場所としての活用をしていくと答弁している。

吉住議員の質問、郷土愛を育む教育施策について、教育立市こがの現状、今後の課題、郷土愛醸成のための取組等について。35人以下学級の実施や、さまざまな人的配置を行うなど、人を中心とした教育立市古賀として一層の振興を図るもの。課題としては、ねばり強く学習に取り組む力など、学ぶ意欲の醸成やさまざまな問題や危機に対処して乗り越えるための生きる力を育むコミュニケーション能力の育成が必要だと考えている。郷土愛醸成の取組として、既に各学校で地域の特性を生かした取組を行っているので今後もそういった取組のなかで郷土愛を育てていきたい。議員からの提案として、副読本の作成をとということがあった。本市としては、歴史のアルバム、古賀市うるわしなど既にある資料を活用したいと答弁した。

古賀議員の質問、通学路の安全確保について、危険箇所の把握の状況、対応等について。通学路の安全については、年度始めに、学校、保護者、地域で危険箇所情報を報告してもらっている。また、27年度には古賀市通学路交通安全プログラムに則った国、県、市、警察、安全協会等の団体と現地点検を行い、具体的な危機解消策を協議、対応している。防犯灯については、地元自治会での協議、設置を原則として、今後もそのような取り扱いを行っていく。通学路の交通安全については県が定める指針に則り教育委員会、地域、警察等関係機関で協力し取り組んでいく。

伊東議員の質問、学習環境の整備に関して、小中学校空調設備の進捗状況について。財政状況を見極めながら検討をすると回答している。

また、会期中、9月5日、9月21日に文教厚生委員会が開催された。9月5日の委員会では、平成27年度古賀市教育委員会の点検及び評価報告書について報告し、ホームページで公表している。9月21日の委員会では、第4次古賀市総合振興計画前期基本計画の総括について、質疑を受けた。

米倉委員 インターネット議会中継を見たが、クロスパル古賀の補助金の質問で、黒塗り情報しか出せなかったとあったが、よくわからなかったので教えてほしい。

教育部長 議会から資料要求として、決算の審査にかかる資料の提出の要望が、議会が始まる以前にある。その中で、クロスパル古賀の収支報告書を提出した。報告書は、指定管理に関して、委員会が運営状況を見るためにクロスパル古賀から提出してもらおうもの。その中

に、業務管理上秘匿しておかなければならないところがあり、その部分を黒塗りして提出したが、黒塗りするべきではないというご意見があった。情報公開条例では、企業が利益に反するようなことについては非公開でよいこととされている。

米倉委員 わかりました。

大神議長 空調の件について、避難所の位置づけにすると補助金を取りやすいのではないかと。学校教育のためだけでは難しいが、総合的な位置づけでできると聞いたことがあるが。

教育長 古賀市は指定避難所に小学校の体育館が指定されている。筑紫野市は避難所を小学校教室とし補助金を活用している。その頃には国の補助金があったが現在はない。今、避難場所を教室としてもそのための補助金はつかない。

石橋委員 政令市はつけているが、他はどこがあるか。

教育長 粕屋町、新宮町、那珂川町、筑紫野市、大野城市、春日市がついていると思う。宗像市、福津市、他の糟屋地区はまだついていない状況。

#### 4. 議案

大神議長 第48号議案、古賀市教育委員会交際費の支出基準及び公表に関する要綱の制定について、提案をお願いしたい。

教育総務課長 (議案朗読)

第1条において、この要綱の趣旨を教育委員会が教育行政の円滑な運営を図るため、外部との交際に要する経費について、その支出基準及び公表に関し必要な事項を定めること、としている。第2条において、交際費の支出区分を弔慰、見舞、慶祝、会費、賛助、贈答、激励、その他の8つの区分としている。第3条において交際費の支出対象を第1項教育委員会の事務事業及び教育行政の円滑な運営に関係があるもの、第2項教育行政の進展に功績があったもの、第3項その他教育長が特に必要と認めるものとしている。第4条では支出基準を、9ページ別表に定める基準で、支出すること。第5条において、交際費の公表の手順を定めており、支出区分、支出年月日、支出金額、支出内容等について、市のホームページに掲載することとしている。施行日は、平成28年10月1日とするもの。

《第48号議案 原案可決》

大神議長 第49号議案、古賀市立学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について、提案をお願いしたい。

学校教育課長 (議案朗読)

第3条第2号中、小学校第6学年及び中学校第3学年を、小学校第4学年から中学校第3学年までに改めるもの。既に、平成18年3月から小学校第4学年から中学校第3学年までとして行っているにも関わらず、規則の改正が行われていなかったため、現状に合わせ改正するもの。

大神議長 転出学とは何か。どういう場合をさすのか。

学校教育課長 学校の転入、転出のこと。

石橋委員 転出学により著しく支障を来す場合とはどういう場合か。なぜ、小学校4学年から中学

校3学年なのか。

学校教育課長 教育的配慮として、精神的理由、身体的理由、言語的理由、通学上の理由、兄弟姉妹関係等で市の基準がある。

《第49号議案 原案可決》

大神議長 第50号議案、古賀市生涯学習センター定期利用団体登録要綱の一部を改正する告示の制定について、提案をお願いしたい。

生涯学習推進課長 (議案朗読)

第9条第1項中、規定期間の初日の9営業日前の日を、同日から起算して9営業日を経過した日に改正するもの。定期利用団体登録申請事務の効率化を図ること、団体に利用日及び部屋の確定を早く知らせることを目的とし、改正するもの。また、様式中、市内在住者を、市内在住者等に改める。

《第50号議案 原案可決》

## 5. 協議事項 なし

## 6. その他事項

### (1) 各課(所属)報告

#### ア、教育部長

- ・9月に台風が2回来た。1回目は全小中学校休校したが、台風は熱帯低気圧になり被害はなかった。2回目は一時間遅れでの登校とし、小学校の給食は中止、弁当持参とした。あと1日、給食の代替日を設ける予定だが、青柳小については行事等の都合で代替日は設けられない状況となっている。
- ・セアカゴケグモが発生した件について。花鶴小講師1名が手をかまれ、少し腫れる被害にあったが、子どもには被害なし。数日後、花鶴校区の民家近くの側溝でセアカゴケグモが発見された。その駆除は環境課、建設課が対応した。学校も同じタイミングで消毒を行う。

#### イ、教育総務課 なし

#### ウ、学校教育課

- ・不登校生徒数については、昨年より若干増えている。
- ・学校フェスタの日程については、17ページのとおり。
- ・教職員の研修状況は記載のとおり。
- ・前期終業式10月7日、後期始業式10月11日。

指導主事 古賀北中学校訪問は10月5日。この日は千鳥小学校の北中まるごと体験の最終日となる。

- ・全国学力・学習状況調査について。4月19日に実施。小学校6年生と中学校3年生が対象。今年は理科がなく、国語と算数、国語と数学の知識に関する問題Aと活用に関する

る問題Bであった。小中学校とも合計平均正答率は全国平均を上回った。小学校では、国語A読む能力、国語Bの読む・書く能力が昨年よりも高くなった。算数Aは図形の問題がよくできていて、昨年より上昇した。国語A・Bの話す・聞く能力、算数Bの図形が若干下回った。

児童の質問紙では、携帯電話やスマートフォンを持っている割合は昨年より上昇する傾向にある。本を読む児童は全国比で3.8ポイント高い。学校に行くのが楽しい、人の気持ちが分かる人間になりたいとする、前向きな生活を送っている児童が多いことがわかっている。

中学校では、国語A話す・聞く能力、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項が高い。国語Bの読む能力、数学の図形は昨年より上がっている。数学B関数について、昨年度は低かったが上がっている。若干下回るところは、国語A・Bの書く能力、数学Bの図形が全国比でやや下回った。質問紙では、携帯電話やスマートフォンを持っている割合が昨年より上昇している。授業において、めあてやまとめがあるとする生徒は全国比より高かった。授業で課題を立て、課題解決に向けて情報を集め、整理して、発表を行う機会が与えられていたとする生徒が全国と比べ4.1ポイント高かった。本を読む生徒も全国比で高い。自主的に決まりを守る活動があるとする生徒も全国比で4ポイント高かった。

#### エ、生涯学習推進課

10月16日、市民健康スポーツの日を古賀中学校グラウンド及び体育館で行う。健康福祉まつりと同時開催としている。

#### オ、文化課

船原古墳遺物についての企画展を、11月1日から12月1日まで歴史資料館にて行う。全国で3例目となる馬冑の本物を展示する予定。来月頃、船原古墳の国史跡指定が決定となることに伴い、企画展を開催するもの。

#### カ、青少年育成課

- ・ししぶ児童センター（仮称）改修工事について、9月1日に入札があった。工事は順調に進捗しており、12月末完了予定。
- ・通学合宿について、9月10日から14日の4泊5日で西校区通学合宿が古賀南公民館で行われた。昨年の倍近い37名の子どもたちが参加し、ケガ等もなく無事終了している。9月25日から小野小通学合宿が谷山公民館で行われる。6泊7日で1週間を通しての参加が条件となっており、参加児童は10名。

#### キ、給食センター

- ・9月14日から各小学校の2年生を対象とした給食センター見学と体験学習を実施して

いる。今月は26日から30日まで実施。子どもたちからの質問では、何人分の給食を作っているのか、何人で給食を作っているのか、調理員としてどんなことがうれしいか等の質問があった。調理員としては給食を全部食べてもらうことがうれしいと回答。体験学習としては、2,000人分の調理をする釜と同じ大きさの輪を作り、その中に子どもたちが何人入るかということを経験した。24、25人が入るということで子どもたちも驚いていた。また、洗浄ロボットを見学した。子どもたちからは、給食を一生懸命作ってもらっているから、しっかり食べたいという意見をもらった。

・給食の材料について、今年は玉ねぎが少ない。通常であれば粕屋農協で購入しているが、今年は7月でなくなり、東北や北海道産を購入していたが、台風10号で北海道の玉ねぎが打撃を受け、玉ねぎ、にんじんが一時期入らない状況があった。現在も玉ねぎ、にんじんの食材確保に苦慮している。

## (2) その他

教育総務課長 (行事予定表の説明)

庶務係長 (11月定例教育委員会の日程調整)

大神議長 11月定例教育委員会は11月25日13時30分とする。

## 7. 閉会

議長が閉会を宣言し、15時00分閉会した。

大神議長 平成20年から8年間、教育委員会に携わってきた。小中学校のことをよく知らなかったが、小中学生の時期の大切さ、奥深さを肌で感じるほど、重要なものだ認識した。古賀市教育委員会の益々の発展と皆様方のご健勝を祈念している。